



平成 28 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社RS Technologies
代表者名 代表取締役社長 方 永義
コード番号 3445 東証マザーズ
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 正行
電 話 03-5709-7685

新たな事業開始の予定に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、新たな事業として投資事業を開始することを予定しておりますのでお知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は、「常に創造し挑戦する」という経営理念に基づき、2010年にラサ工業株式会社（証券コード：4022）から事業を承継し、会社設立後、2015年3月には東京証券取引所マザーズ市場に上場するなど成長を続けてまいりました。

こうした成長の過程で、当社の経営理念ならびに成長過程に共感していただき、数多くのステークホルダーの皆様と交流する機会にも恵まれて今日にいたっております。

この度、日本ベンチャーキャピタル株式会社が組成を予定しているファンド（以下、組成予定ファンド）へ出資を行い、組成予定ファンドのリードLP（筆頭有限責任組合員）となり投資事業を開始する予定であります。

本事業を通じて将来、組成予定ファンドの投資先との協業等のシナジーを追求することで、当社グループ全体の企業価値向上を目指します。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容と目的

製造業を中心とする日本の下町を活性化するような中小中堅企業に組成予定ファンドを通じて投資し、リターン及び投資先とのシナジーを追求します。

(2) 当該事業を担当する部門

当社はこの投資事業を新たな成長戦略機会として捉え、当社グループの業容拡

大のため、責任体制の一層の明確化を図るとともに、機動的な運営を行うため、100%出資の子会社を設立予定であります。

ただし、組成予定ファンドが当社グループ以外から8億円の出資を得られない場合には、当該子会社の設立を含め、組成予定ファンドへの出資も中止いたします。

なお、設立する子会社の概要が固まりましたら、別途ご報告いたします。

(3) 組成予定ファンドにおける当社の立ち位置

設立する子会社を通じて、当社はリードLPとなる予定です。

(4) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

設立する子会社を通じて、組成予定ファンドへ2億円の出資を行う予定です。

3. 日程

(1) 子会社設立	平成28年7月(予定)
(2) 事業開始月	平成28年7月(予定)

4. 今後の見通し

本件が、当社グループの当期業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後当社グループの業績に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかに開示させていただきます。

また、新たな事業開始の決定ならびに設立予定の子会社の概要が決定しましたら、適宜開示させていただきます。

以上